

Z Series®/RZ™ シリーズ・クイック・リファレンス・ガイド

このガイドは、プリンタの日常的な操作について説明したものです。詳細については、『ユーザー・ガイド』を参照してください。

目次

外観図
プリンタ用紙セット部
コントロール・パネル
用紙のタイプ
用紙のセット
リボンの概要
リボンを使用するケース10
リボンのコーティング面
リボンの装着12
使用済みリボンの取り外し16

外観図



図1と図2に、プリンタ外部のコンポーネントと接続を示します。

プリンタ用紙セット部

図 3 に、プリンタの用紙コンパートメント内にあるコンポーネントを示します。どの オプションを取り付けたかによって、プリンタの外観は多少異なる場合があります。



注記・製品ライン全体で最適な印刷品質と適切なプリンタ・パフォーマンスを得るため、Zebra では Zebra 純正のサプライ品をトータル・ソリューションの一部として使用することを強くお勧めします。特に、ZM400、ZM600、RZ400 および RZ600 は、Zebra 純正プリントヘッドでのみ機能し、安全性と印刷品質を最大化するように設計されています。

図3・プリンタのコンポーネント

1	印刷ヘッド・アセンブリ
2	コントロール・パネル
3	用紙アクセス用ドア
4	用紙サプライ・ガイド
5	用紙サプライ・ハンガー

リボン巻き取りスピンドル
リボン・サプライ・スピンドル
ダンサー・アセンブリ
印刷ヘッド・リリース・ラッチ

コントロール・パネル

コントロール・パネル(図4)には、基本的な操作を表すライトおよび基本的な操作 で押すボタンがあります。

> 2 3 1 PAUSE (DATA O 5 -FEED PAUSE CANCEL ~~~ \prod \otimes SELECT 6 -_ ቍ SETUP/EXIT

図 4・コントロール・パネル

1	POWER (電源) ライト	プリンタの電源がオンになると点
		灯します。
2	PAUSE(一時停止)ライト	プリンタが一時停止している場合
		に点灯します。
3	ERROR(エラー)ライト	プリンタに注意を払う必要がある
		場合に点滅または点灯します。
4	DATA (データ) ライト	プリンタがデータの受信中になる
		と速く点滅します。
5	LCD	プリンタの動作状態を示します。
6	PAUSE (一時停止)ボタン	このボタンを押すと、プリンタの
		動作が開始または停止されます。

用紙のタイプ

プリンタではさまざまなタイプの用紙を使用できます(表1)。

表 1• 用紙タイプ

用紙タイプ	外観	説明
単票ロール用紙		ロール用紙は76mm (3インチ)芯に巻かれています。 裏面粘着式のラベルがライナーに貼り付けられており、これらのラベルは、切れ目、穴、切れ込み、または黒マークで区切られています。タグは、目打ちで区切られています。
単票折り畳み用紙		折り畳み用紙は、ジグザクに折られた用紙です。 折り 畳み用紙は、単票ロール用紙と同様にしてラベルを分 離します。 ラベル分割が折り目または折り目付近にか かることがります。
連続ロール用紙		ロール用紙は76mm(3インチ)芯に巻かれています。 連続ロール用紙には、ラベル分離位置を示す切れ目、 穴、切れ込み、黒マークはありません。このため、イ メージをラベル上の任意の場所に印刷できます。カッ ターを使用してラベルを切り離せます。
RFID 「スマート」 用紙 (RFID リーダー / エンコーダがイン ストールされてい るプリンタ専用)		 無線自動識別 (RFID)「スマート」ラベルは、非 RFID ラベルと同じ原料と接着剤でできています。各ラベル のラベルとライナーの間には、チップとアンテナで構成された RFID トランスポンダーが埋め込まれています。トランスポンダーの形状は、メーカーによって異なり、ラベルの上から透けて見えます。 「スマート」ラベルの全種に読み取り可能なメモリが備わっており、またその多くが、エンコード可能なメ モリを備えています。 重要・ラベル内のトランスポンダーの配置は、 トランスポンダーのタイプおよびプリンタのモ デルにより異なります。プリンタに適切な「ス マート」用紙を使用していることを確認してく ださい。

用紙のセット

切り取りモード (図 5) で用紙をセットするには、この項の説明に従って操作してく ださい。その他の印字モードで用紙をセットする方法については、『ユーザー・ガイ ド』を参照してください。





注意・用紙やリボンをセットする際には、印字ヘッドやその他のプリンタ部品に接触する可能性のある宝飾品類はすべて外してください。

切り取りモードでロール用紙をセットするには、次の手順を実行します。

1. 印刷ヘッド・リリース・ラッチを押して、印刷ヘッド・アセンブリを開きます。 印刷ヘッドにラッチがかかって開くまで印刷ヘッドを持ち上げます。



2. 用紙ガイドを引き出します。



3. プリンタに用紙を挿入します。必要に応じて、ロール用紙または折り畳み用紙の 手順に進みます。



 あ. 汚れたタグやラベル、接着剤や テープで固定されたタグやラベ ルをすべて取り除いて廃棄しま す。





a. 用紙サプライ・ガイドを降ろし ます。





4. 用紙をダンサー・アセンブリ(1)、上部用紙センサー(2)、リボン・センサー(3) の下を通します。



5. 用紙ガイドをスライドさせ、用紙の端に触れるまで動かします。



6. 印刷ヘッド・アセンブリを閉じます。



7. プリンタが一時停止している (PAUSE (一時停止) ライトが点灯している) 場合は、 PAUSE (一時停止)を押して印刷機能を有効にします。

リボンの概要

リボンとは、熱転写処理の際に用紙に転写されるワックス、レジンまたはワック ス・レジンで片面がコーティングされた薄いフィルムのことです。

リボンを使用するケース

熱転写用紙に印刷する場合はリボンが必要です。一方、感熱用紙ではリボンは不要 です。感熱用紙と熱転写用紙のいずれであるかを判断するには、用紙のスクラッチ・ テストを実行してください。

用紙スクラッチ・テストは、次の手順に従います。

- 1. 用紙の印刷面を指の爪で素早くこすります。
- 2. 用紙に黒いスジが現れるかどうか確認します。

黒いスジの状態	用紙のタイプ
用紙に現れない	熱転写用紙です。リボンが必要です。
用紙に現れる	感熱用紙です。リボンは不要です。

リボンのコーティング面

リボンのコーティング面は、ロールの内側の場合と外側の場合があります。使用するリボンは、装着された熱転写オプションに適合する必要があります。標準の熱転 写オプション(黒いリボン・スピンドル)は外側がコーティングされたリボンを使用 し、代替熱転写オプション(グレーのリボン・スピンドル)では内側がコーティング されたリボンを使用します。

リボンのコーティングが内側または外側のいずれであるかを判別するには、次の手順を実行します。

- 1. ラベルをライナーから剥がします。
- 2. ラベルの粘着面の端をリボンの外側の表面に押し付けます。
- 3. ラベルをリボンから剥がします。

4. 結果を観察します。リボンのインクの小片がラベルに付いているかどうか確認してください。

リボンのインクの状態	操作	
ラベルに付いている	リボンの 外側 にコーティングがあり、標 準の熱転写オプションで使用できます (黒いリボン・スピンドル)。リボン装着 手順では、指示にこのシンボルが付けら れています。	
ラベルに付かなかった	リボンの 内側 にコーティングがあり、代 替熱転写オプションで使用できます(グ レーのリボン・スピンドル)。リボン装着 手順では、指示にこのシンボルが付けら れています。	

リボンの装着

印刷ヘッドの磨耗を防ぐため、用紙よりも広い幅のリボンを必ず使用してください。 感熱印刷の場合は、プリンタにリボンを装着しないでください。

標準の熱転写オプション(黒いリボン・スピンドル)は外側がコーティングされたリ ボンを使用し、代替熱転写オプション(グレーのリボン・スピンドル)では内側が コーティングされたリボンを使用します。プリンタの破損防止のため、プリンタに 取り付けられた熱転写オプションの指示に従ってください。

図6では、外側がコーティングされたリボンと内側がコーティングされたリボンの リボン経路を示します。リボンのコーティング面の目で見える部分をグレーで表示 してあります。リボンのコーティング面を特定するには、10ページの「リボンの コーティング面」を参照してください。



図 6・リボン経路

1	テンション・ブレード
2	リボン巻き取りスピンドル
3	リボン・サプライ・スピンドル
4	印刷ヘッド・アセンブリ
5	印刷ヘッド・リリース・ラッチ

注意・用紙やリボンをセットする際には、印字ヘッドやその他のプリンタ部品に接触する 可能性のある宝飾品類はすべて外してください。

リボンをセットするには、次の手順を実行します。

1. 印刷ヘッド・リリース・ラッチを押して、印刷ヘッド・アセンブリを開きます。 印刷ヘッドにラッチがかかって開くまで印刷ヘッドを持ち上げます。



2. プリンタにリボンを挿入します。この手順では、プリンタに取り付けられた熱転 写オプションの指示に従ってください。







a. 先端部分を反時計回りに引き出してリボン を持ちます。





b. リボンをリボン・サプライ・スピンドル
 (1)にセットし、完全に押し込みます。



c. リボンの端を引っ張って、印刷ヘッド・ア センブリ(1)の下を通し、プリンタの前面 に引き出します。プリンタから、リボンを 約 610 mm (24 インチ)引き出します。





b. リボンをリボン・サプライ・スピンドル
 (1)にセットし、完全に押し込みます。



c. リボンの端を引っ張って、印刷ヘッド・ア センブリ(1)の下を通し、プリンタの前面 に引き出します。プリンタから、リボンを 約 610 mm (24 インチ)引き出します。



3. 印刷ヘッド・アセンブリを閉じます。



4. リボンをリボン巻き取りスピンドル(1)に時計回りに巻きつけます。



使用済みリボンの取り外し

使用済みのリボンを取り外すには、次の手順を実行します。

注意・リボンはリボン巻き取りスピンドルの真上で切らないでください。真上で切ると、スピンドルが傷つくことがあります。

リボンがまだ残っている場合は、リボン巻き取りスピンドル (1)の前でリボン を切り離します。



2. リボンを緩めるには、リボン巻き取りスピンドル (1) のテンション・ブレードに リボンを押し付けます。それと同時に、リボン巻き取りスピンドルのリリース・ ノブを逆時計回りに回転させます (2)。

テンション・ブレードがリボン巻き取りスピンドル内に引っ込み、リボンが緩み ます。



3. 使用済みリボンをリボン巻き取りスピンドルからスライドさせて取り出し、廃棄 します。

